

死亡事故ゼロ5000日達成を祝う

12月1日（土）、梅沢小学校（十川郁夫校長）で、「安全安心感謝祭／防犯もちつき大会・交通死亡事故ゼロ5000日達成」が行われ、地域の方々と一緒に今年1年の無事と収穫を祝うもちつき大会、そして死亡事故ゼロ5000日達成のお祝いが行われました。

大会の午後からは、死亡事故ゼロ5000日達成を祝い、高学年で結成された「梅沢小和太鼓」と県警音楽隊によるプラスバンド演奏が披露されました。

どちらも素晴らしい演奏に、参加者から大きな拍手が贈られていました。



写真・上/もちつき大会の様 下/梅沢小和太鼓チームの演奏



12/7 青森県学校給食献立コンクールで鶴田小チームが優秀賞受賞 11/18 葛瀬川・富士見小学校 児童による農産物直売会 11/17 永元中央小学校 「地域交流会・学習発表会」



あなたの地区の楽しい催しや出来事などを役場総務課まちづくり班までどしどしお知らせください。(TEL22-2111 内線263)

鶴田町柔道少年団東北ナンバー1

11月24日（土）・25日（日）、宮城県武道館で行われた「第32回東北ブロックスポーツ少年団柔道交流会・小学生男子の部」で、鶴田柔道少年団（太田明監督）が優勝を果たし東北1位の栄冠に輝きました。

鶴田町柔道少年団は、東北各県代表との予選リーグを3戦全勝で1位通過し、準決勝で三船柔道少年団（岩手）を下し、決勝では小友少年団（秋田）を下して2年ぶりの優勝を決めました。

鶴田町柔道少年団は、低学年の児童たちも県内トップクラスで、今年行われた数々の県大会で優勝しています。



△11月に3つの県大会を制した少年団 △12月7日、役場への優勝報告で中野町長から祝福を受ける



学校給食にリンゴを寄贈

11月16日（金）、町の農業後継者団体である鶴田町みどりの会（浅利純会長）の皆さんが、学校給食にと28箱（約560kg）のリンゴ（サンふじ）を無償で町に提供しました。

みどりの会では、毎年この時期、町民文化祭で直売会を行い町のリンゴのおいしさをPR、そして会員に呼び掛け、学校給食にと生産したリンゴの一部を町に提供しています。

浅利会長は「今回贈ったリンゴはどれも一級品で、絶対おいしいですから」と述べ、地元の味を子どもたちにPRしていました。



△毎年好評の文化祭リンゴ直売会（11/17） △今回寄贈して下さったみどりの会の皆さん（写真中央が浅利会長）



①よさこいソーランを披露するサンシャインスクール公民館の児童たち ②町福祉作文の表彰 ③ボランティア功労者厚生大臣賞の伝達 ④作文を朗読する棟方彩音さん

社会福祉大会で児童たちが活躍

12月8日（土）、鶴田町保健福祉センター鶴遊館で、「平成24年度鶴田町社会福祉大会」が開かれ、今年社会福祉に貢献された個人・団体への表彰や「地域におけるつながりの大切さ」を演題に、講師（青森県立保健大学 教授 渡辺洋一氏）を招いての講演会が開催されました。

今大会の式典では、多くの児童たちが活躍しました。オープニングセレモニーでは、サンシャインスクール公民館の児童たちによる「よさこいソーラン」が披露され、町福祉作文の入賞児童への表彰、そして、「福祉講座を通して考える」を題に最優秀作文を受賞した菖蒲川小学校4年棟方彩音さんによる作文の発表が行われました。

棟方さんは「お年寄りや障害を持つ方は、いつもわたしたちがやっている普通のことがむずかしい。わたしは普通にできることに喜びを感じ頑張りたい」と自らの作文を発表していました。

わたしたちのリンゴです

12月7日（金）、水元中央小学校（野呂良悦校長）で、児童たちが各家庭からリンゴを持ち寄って学校給食に提供する「リンゴ一籠（ひとかご）運動」が行われました。

朝、リンゴを手かごに詰めて学校へ登校すると、たくさんのテレビ局や新聞社の方がカメラを構えて玄関に。児童たちは照れくさそうにあいさつをしたあと、用意されたリンゴ箱に丁寧に詰め替え、取材の方からのインタビューに答えていました。今回集まったリンゴは10箱（約200kg）です。



写真・左上/児童らと町長が記念撮影 左下/「重いよ」といいながら玄関まで運ぶ年生 右/リンゴを持って仲良く登校する児童たち